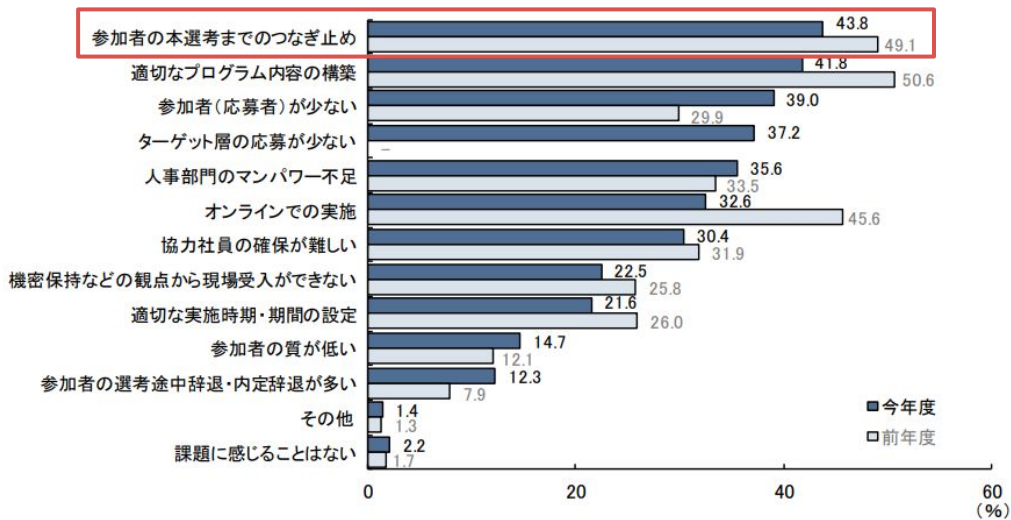


インターンシップ参加学生を選考に繋げるためには!?



インターンシップ最大の課題は「本選考までのつなぎ止め」

インターンシップの課題



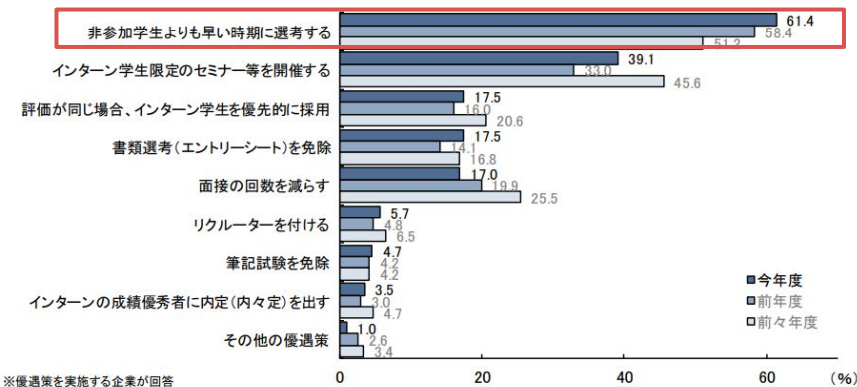
インターンシップを実施する上での課題の調査結果によると、「参加者の本選考までのつなぎ止め」が**43.8%**と最も多かった。次点で「適切なプログラム内容の構築」が**41.8%**と続いている。

「オンラインでの実施」「適切なプログラム内容の構築」は前年度と比べて低下しており、コロナ禍での開催も2シーズン目となり、オンライン化にうまく適応できた企業が増えたと思われる。これにより、インターンシップの開催自体よりも、**早期に接点をもった学生を、いかに採用に繋げるか**が最大の課題となっていると考えられる。

出典：2023 年卒・新卒採用に関する企業調査－採用方針調査
https://www.disc.co.jp/wp-content/uploads/2022/02/202202_kigyochosa.pdf

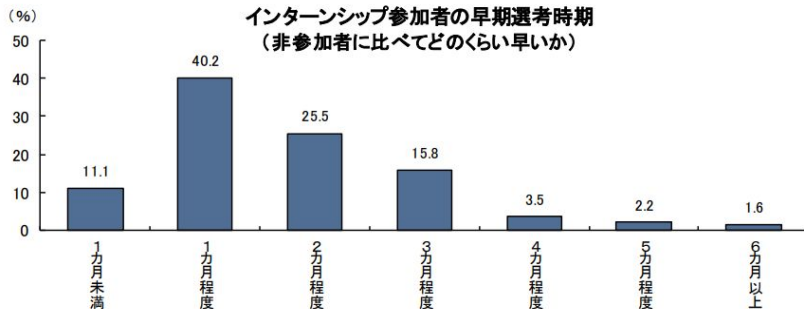
インターンシップ参加者は早期に選考する企業が多数

インターンシップ参加学生の採用での優遇策



※優遇策を実施する企業が回答

インターンシップ参加者の早期選考時期
(非参加者に比べてどのくらい早い)



※早期選考を実施する企業が回答

前頁の課題に対して、インターンシップ参加学生の優遇策についての調査では、「早い時期に選考」が圧倒的に多く、**61.4%**の企業が実施予定と回答している。

3カ年の推移を見ても**増加傾向が顕著**である。

なお、非参加者に比べてどの程度早く選考を実施しているかの質問には、「1カ月程度」が40.2%。次いで「2カ月程度」が25.5%となっており、3カ月以上という企業も少なくない（計23.1%）。

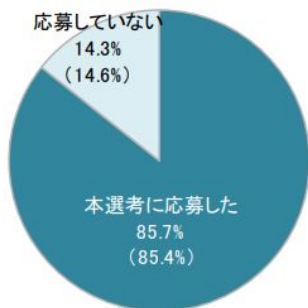
こうした動きが、**いわゆる選考時期の早期化につながっている**とも考えられる。

出典：2023 年卒・新卒採用に関する企業調査－採用方針調査

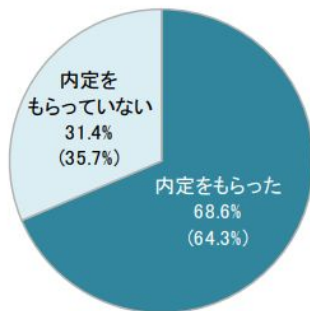
https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/02/202202_kigyochosa.pdf

インターンシップ参加者のうち、8割以上が選考に進んでいる

<インターン参加企業の本選考の応募>



<インターン参加企業からの内定>



※インターンシップ参加経験者が回答
※()内は2021年6月調査の数値

※インターンシップ参加企業の本選考応募者が回答

	インターン参加社数	ブレントリー社数	本選考応募社数	内定社数
2023年卒者	12.1社	9.2社	6.2社	2.2社
2022年卒者	10.7社	8.6社	6.5社	1.9社

※それぞれ、経験者を分母に平均社数を算出

インターンシップ等の参加経験がある学生のうち、**85.7%**の学生が「本選考に応募した」との回答しており、**大半の学生が応募していることがわかる。**

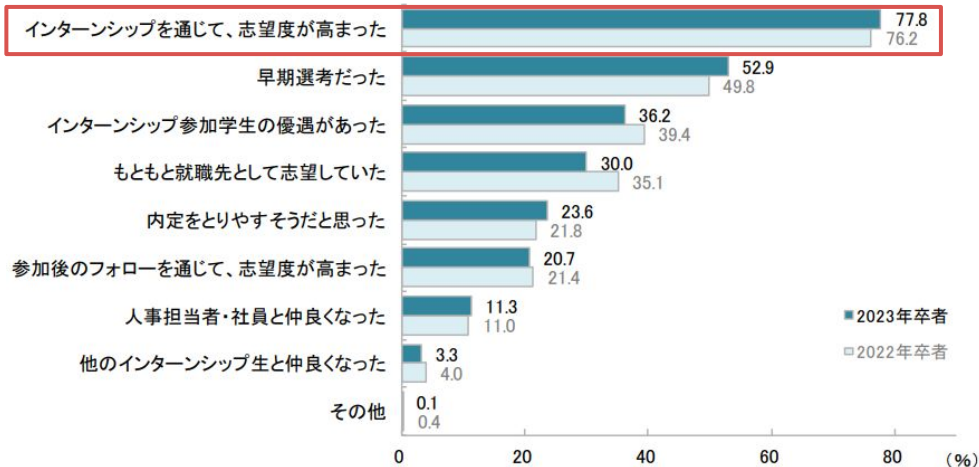
また、本選考応募者のうち実際に内定をもらった経験を持つ学生の割合は**68.6%**と7割近くに上っており、内定社数の平均は2.2社で、複数のインターン参加企業から内定を得る者も少ないことがわかる。

インターンシップから選考を受験する学生を増やすことが、**内定出し/内定承諾にも繋がってくると考えられる。**

出典：6月1日時点の就職活動調査 キャリタス就活 2023 学生モニター調査結果 (2022年6月発行)
https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/06/202206_gakuseichosa_kakuho.pdf

学生はインターンシップの満足度で応募を決めている!?

＜本選考に応募した理由＞



本選考への応募理由では「インターンシップを通じて志望度が高まった」と回答している学生が**8割**近く、圧倒的に高い。

インターンシップに参加することで企業理解が深まり、就職先として意識するケースが多いと思われる。

次いで「早期選考だった」が52.9%、「インターンシップ参加学生の優遇があった」36.2%が続いている。

企業側では優遇策として「早い時期に選考」が最も多かったが、学生の応募理由と照らし合わせると「選考への優遇」も勿論大切だが、**インターンシップの満足度も選考受験への重要なポイント**となっていることが分かった。

出典：6月1日時点の就職活動調査 キャリタス就活 2023 学生モニター調査結果（2022年6月発行）
https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/06/202206_gakuseichosa_kakuho.pdf

①参加したインターンシップに満足したかが選考受験に影響する

②選考優遇/早期選考への案内も受験理由には確実に繋がっている



**選考優遇は「スカウト特典」の活用がオススメです！
インターンシップ当日の魅力付けもとても重要！！**